

大阪・
関西万博内
開催

Expo 2025 Osaka, Kansai, Japan

滋賀 魅力体験 ウィーク

Discover Shiga, Go Lake Biwa

2025.8.27▶9.1

びわ湖を中心に広がる滋賀の自然、文化、歴史、産業の魅力を
展示やワークショップを通じて体験できる「滋賀魅力体験ウィーク」。
平日には県内美術館による特別な体験型ワークショップも開催します。



WEEK 2

2025 8.27 WED → 9.1 MON

Theme



Mother Lake Goals (MLGs)

Hours

時間 10:00 - 19:00

Place

KANSAI PAVILION

場所

関西パビリオン 多目的エリア

※関西パビリオンの予約がなくても入場可能

夢洲までのアクセス



会場
MAP



夢洲 電車 1時間 14分 大津

2025 8.27^{WED} → 9.1^{MON}

詳細はこちら



Theme

出展
テーマ

Mother Lake Goals (MLGs)



8.27 ^{WED}

近江米振興協会

JAグループ滋賀
(滋賀県農業協同組合中央会)

琵琶湖と共生する
滋賀の農林水産業推進協議会

滋賀県琵琶湖保全再生課

滋賀県みらいの農業振興課

滋賀県立陶芸の森
(滋賀キッズミュージアム
ネットワーク)



8.28 ^{THU}

近江米振興協会

JAグループ滋賀
(滋賀県農業協同組合中央会)

琵琶湖と共生する
滋賀の農林水産業推進協議会

滋賀県琵琶湖保全再生課

滋賀県みらいの農業振興課

MIHO MUSEUM
(滋賀キッズミュージアム
ネットワーク)



8.29 ^{FRI}

一般社団法人
湖南省観光協会

公益社団法人
びわ湖大津観光協会

彦根市観光交流課

彦根城世界遺産
登録推進協議会

滋賀県琵琶湖保全再生課

滋賀県立琵琶湖博物館

佐川美術館
(滋賀キッズミュージアム
ネットワーク)



8.30 ^{SAT}

株式会社 いろあわせ

一般社団法人
湖南省観光協会

公益社団法人
びわ湖大津観光協会

読売テレビ放送株式会社

彦根市観光交流課

彦根城世界遺産
登録推進協議会

長浜市文化スポーツ課

滋賀県商工政策課

滋賀県立琵琶湖博物館



8.31 ^{SUN}

アインズ株式会社

株式会社 いろあわせ

公益社団法人
びわこビジターズビューロー

読売テレビ放送株式会社

滋賀県大学連携推進室

彦根城世界遺産
登録推進協議会

滋賀県商工政策課

滋賀県観光振興局

滋賀県立琵琶湖博物館



9.1 ^{MON}

アインズ株式会社

滋賀県建設産業魅力アップ
実行委員会

公益社団法人
びわこビジターズビューロー

もりやま食のまちづくりプロジェクト
琵琶湖の淡水真珠・びわ湖パール

滋賀県環境政策課

滋賀県観光振興局

滋賀県立美術館
(滋賀キッズミュージアム
ネットワーク)

出展者

8.31

SUN

9.1

MON



アインズ株式会社

EINS

環境対応型インキ「eLinks®」PR

「eLinks®」のしくみや「環境配慮インキ」の開発背景や社会・環境貢献型の取り組み事例などをパネルおよび現物など展示説明します。また廃棄野菜を原材料とした「おやさいクレヨン」の塗り絵体験も実施いたします。ブース来場者には「丸型エコうちわ」1枚を進呈します。

当社は2025年3月に環境に配慮した革新的な印刷インキの開発に成功。従来の石油系原料に代わり、天然由来の油脂を主成分とし、溶剤にも石油系有機溶剤を一切使用しない、世界初の環境に優しい印刷近畿「eLinks®」の使用により環境負荷の低減に大きく貢献するとともに、印刷業界全体の環境意識向上と、よりエコフレンドリーな製品の普及を促進します。

8.30

SAT

8.31

SUN



株式会社 いろあわせ

IROAWASE, Inc.

謎解きゲーム「未来を選べない自分からの脱出」

「滋賀」「働く」「未来」を感じる謎解きを、チラシの謎解き+動画を見る謎解きの二段階で体験いただけます。

いろあわせは、滋賀で働くこと・暮らすことが前向きになるよう、魅力の再発見をしている会社です。謎解きブランド「ピコン」では、ニーズに合わせ、ストーリーを体験してもらえる謎解きをご用意しています。この謎解きを通じて、皆さんの働くが前向きになり、滋賀に来たくなるような体験をご提供します。ストーリー謎解きをクリアした方には、ノベルティプレゼント!滋賀推しステッカーも先着でご用意しています。

8.27

WED

8.28

THU



近江米振興協会

Ohmi Rice Promotion Association

こだわる人が選ぶ「おいしさ」と「やさしさ」

近江米「きらみずき」の魅力発信

環境への配慮とおいしさにこだわる生産者と消費者をつなぐお米、滋賀県産「きらみずき」。

滋賀県産のお米「きらみずき」のPRを実施。「きらみずき」のInstagramフォローでガラポン抽選に参加いただけます。「きらみずき」のノベルティをプレゼントします。

出展者

8.29

FRI

8.30

SAT



一般社団法人 湖南省観光協会

Konan City Tourism Association

国宝善水寺本堂檜皮葺屋根葺き替え工事特別拝観

KONAN VEAGAN(コナン ヴィーガン) 始動

約50年に一度葺き替えが行われる、国宝善水寺 本堂檜皮葺屋根葺き替え工事の特別拝観についてご紹介します。また、世界各国でニーズの高まりがあるヴィーガン(完全菜食主義)料理を湖南省の食材を活用して提供し、フードダイバーシティを達成すると共に、SDG'sの目標達成にも貢献します。

檜皮の実物展示と檜皮葺き替え工事の工程を説明したパネル及び工事風景の写真の展示を行います。合わせて葺き替え工事の特別拝観券(2025年10月まで有効)の販売をし、ご購入の方へは特別記念品を贈呈します。また、湖南省内でヴィーガン対応メニューを提供できるレストランとその内容の告知、ヴィーガン料理に活用する湖南省産食材のご案内に加えて、ヴィーガン対応のカレーや野菜で作ったたまご(畑から生まれたたまご)の試食を行います。

8.27

WED

8.28

THU



JAグループ滋賀

(滋賀県農業協同組合中央会)

Shiga Prefectural Union of Agricultural Cooperatives

滋賀県産農畜産物の魅力発信

近江米や近江の茶、近江牛など、

滋賀県産農畜産物の様々な魅力を発信します。

令和5年にデビューした近江米新品種「きらみずき」の試食提供やPRを実施します。併せて、近江の茶や近江牛をはじめとする滋賀県での畜産業についてもPRします。

9.1

MON



滋賀県建設産業魅力アップ実行委員会

Shiga Prefecture Construction Industry
Appeal Enhancement Executive Committee

滋賀けんせつみらいフェスタ~建設産業の魅力を発信!~

「建設産業をみて・ふれて・学べる!」をテーマに、建設産業の魅力を発信します。本物さながらの操作が体験できる重機シミュレーターなど、楽しい体験や映像を通して、みなさんが普段目にする事の少ない建設産業の仕事をお伝えします。ご参加いただいた方にはマスコットキャラクター「ニャーテ」のシールなど、素敵なプレゼントをご用意しています!

建設産業は地域のインフラ整備、防災減災対策、災害発生時の安全確保など、地域の守り手として人々を支える重要な役割を持っています。また、IT化やDXの活用により働き方改革が進んでおり、多様な人々が活躍できる産業へと変化しています。滋賀県ではそのような建設産業の役割・魅力を発信し、持続可能な産業とするため、官民連携でイベントや広報などの取組を実施しています。

出展者

8.29

FRI

8.30

SAT

公益社団法人 びわ湖大津観光協会

Biwako Otsu Tourism Association

湖国三大祭『大津祭』～伝統のお囃子体験～

大津市で毎年開催される湖国三大祭のひとつであり、国指定重要無形民俗文化財の「大津祭」のお囃子の演奏を実際に体験していただきます!お祭りのお囃子に使われる太鼓と鉦を使用し、音楽に合わせて演奏するため、小さなお子様でも簡単に演奏体験できます!

400年以上の歴史を誇る大津祭は、精巧なからくり人形を飾った華やかな曳山と、情緒あるお囃子が特徴です。動画と音に合わせて実際にお囃子の演奏に使用される鉦や太鼓を演奏するお囃子体験を実施します。お祭りの雰囲気を感じられる貴重な機会です。歴史と伝統が息づく『大津祭』の魅力、ぜひ万博の会場でご体感ください。



8.27

WED

8.28

THU

琵琶湖と共生する

滋賀の農林水産業推進協議会

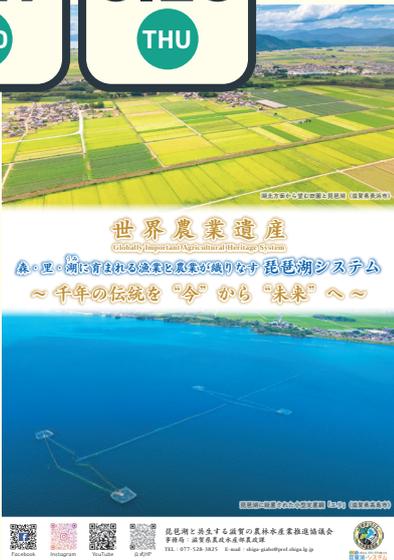
Council for promoting agriculture, forestry and fisheries of Shiga coexistent with Lake Biwa

森・里・湖に育まれる漁業と農業が織りなす

世界農業遺産「琵琶湖システム」PR

滋賀の農林水産業に深い関わりのある「森・里・湖」でつながる世界農業遺産「琵琶湖システム」の魅力を試食等を通じてPRします。

令和4年(2022年)7月に国連食糧農業機関(FAO)に世界農業遺産として認定された「琵琶湖システム」は、SDGsの17の目標の達成に寄与しており、特に「6 安全な水を世界に」、「14 水産資源の保全」、「15 陸域生態系の保全」、「17 パートナーシップで目標を達成しよう」などの達成にも貢献しています。琵琶湖版SDGsであるMLGsにも大きく貢献していることから、その魅力についてPRします。



8.31

SUN

9.1

MON

公益社団法人 びわこビジターズビューロー

Biwako Visitors Bureau

「シガリズム体験」ブース

シガリズム体験の体験・PRブース。

観光地を単に巡るだけでなく、滋賀の自然に触れ、滋賀に暮らす人々と出会い、交流することで、ゆっくり丁寧に暮らしてきた滋賀の時間の流れ、暮らしに息づく生活文化、営み、歴史、伝統などを、より深く体験し、心のリズムを整えることができる新たなツーリズムを「シガリズム」としています。滋賀ならではの文化や暮らし、伝統産業等にも着目し、掘り起こしたものが「シガリズム体験」であり、来場者に体験いただくことで「シガリズム」を感じていただくことができます。



9.1

MON



もりやま食のまちづくりプロジェクト 琵琶湖の淡水真珠・びわ湖パール

Lake Biwa's freshwater pearls 「BIWAKO PEARL」

奇跡の真珠「もりやまびわ湖パール」

- 奇跡の真珠「もりやまびわ湖パール」ができるまでの紹介、真珠を取り出したあとの貝殻の利用等をパネルにて説明いたします。
- 真珠貝の形をした台紙を「絵馬」として配布し、願い事やびわ湖へのメッセージを記入いただきます。
- ノベルティとして、びわ湖の風景のポストカードを配布いたします。
- パールのアクセサリ販売。

日本一の琵琶湖で生産している「びわ湖パール」は琵琶湖に生息する貝やその他の生物とのつながりで生み出される奇跡の真珠です。色や形がひとつひとつ違うところが魅力のひとつです。びわ湖パールを世界中の方々に知っていただくことで琵琶湖にも関心を持っていただきたいと考えています。

8.30

SAT

8.31

SUN



読売テレビ放送株式会社

YOMIURI TELECASTING CORPORATION

ytvサステナビリティ・プロジェクト『フリップで何つくる?』

【**工作ワークショップ体験**】読売テレビの番組で使用した「フリップ」を使ったアップサイクル(創造的再利用)ワークショップ『フリップで何つくる?』を実施します!滋賀県びわ湖にて読売テレビが開催する『鳥人間コンテスト』の機体をイメージした工作ワークショップを体験いただけます。

「読売テレビ×滋賀県びわ湖」をコンセプトに、1977年より滋賀県びわ湖で読売テレビが開催している『鳥人間コンテスト』の機体をイメージしたフリップの工作体験ワークショップ。デコレーション素材も、読売テレビのオリジナル素材を用意しています。●定員:毎日50組

8.29

FRI

8.30

SAT



彦根市観光交流課

HIKONE CITY

世界に誇る城とまち~ひこにゃんの住むまち、彦根へいこ~ね!~
彦根市観光PRとオリジナルグッズ販売。

滋賀県にある彦根市は、大阪から1時間程度とアクセスが良く、歴史と自然、風情あふれる素敵な街並みが広がります。400年以上の歴史を誇る、「国宝 彦根城」はもちろん、全国的な知名度を誇る彦根市のキャラクター「ひこにゃん」にも会うことが出来るなど、たくさんの魅力がある街です!桜や新緑、紅葉や雪景色など、四季折々の魅力があるので、何度来ても楽しんでいただけます。場では、日英併記の観光ガイドブックを配布し、国内外の方へ向けて国宝を有する彦根市の観光PRを実施、さらにオリジナルグッズの販売等も行います。

8.31

SUN



滋賀県大学連携推進室

Shiga Prefecture University Collaboration Promotion Office

子ども×大人で作る滋賀の未来、こどなBASE

「こどなBASE」とはどのような活動を行っているのか、実際の活動風景の動画を流したり、取組の中で作成したゲームを体験いただきながら紹介します。

「こどなBASE」は、大人が持続可能な社会を支える仕事と想いを子どもに伝え、子どもは子どもならではの視点で気づきを大人に与えることで、大人と子どもが共に持続可能な滋賀の実現に向けて進んでいくことがコンセプトです。交流や体験機会を通して、生物多様性やクリーンエネルギーなど企業が取り組む社会課題について、大人と子どもが一緒に考えています。この取組の中で作成したSDGsカードゲームの体験もできますので、持続可能な滋賀の実現に向けて、将来を担う子どもたちとどのような取組を行っているか、ぜひ知ってください。

8.29

FRI

8.30

SAT

8.31

SUN



彦根城世界遺産登録推進協議会

Hikone Castle World Heritage Inscription Promotion Council

彦根城VR体験

彦根城をより身近に感じてもらえるよう、彦根城の天守周辺を散策できるVR体験をおこないます。VR体験では、ゴーグルを着用して没入感のある体験をしていただけます。

現在、滋賀県と彦根市は彦根城の世界遺産登録に向けて取り組みをおこなっています。世界遺産は、世界中の人々が未来に向けて引き継いでいく宝であり、滋賀県にとっても、地域の誇りとなる重要な財産となります。万博会場では、新しい技術の活用を通じて彦根城に親しんでいただき、彦根城の世界遺産登録に関心を持っていただけるようにPRを実施します。

8.30

SAT



長浜市文化スポーツ課

Nagahama City, Culture and Sports Division

長浜の魅力紹介

長浜が誇る歴史文化や自然環境を大阪万博という場で世界に広くPR。特に長浜は、2026年の大河ドラマである「豊臣兄弟」にゆかりの地でもあることから、SNSのフォローを通じて長浜ファンを増やします。

QRコードを読み取り、市公式SNSをフォロー⇒ガチャガチャを回す⇒長浜ご当地缶バッジ等をプレゼントタブレットでの画像投影も実施します。

9.1

MON



滋賀県環境政策課

Shiga Prefectural Government, Environmental Policy Division

びわ湖の日・びわ活PR

琵琶湖について学べるリーフレット「びわ湖を学ぼう」とショート動画「びわ湖のすごいとこ!」などを用いて、琵琶湖の歴史や琵琶湖と関わるさまざまな活動「びわ活」についてわかりやすく紹介し、琵琶湖の魅力発信を行います。その他、誰かに伝えたいような琵琶湖の豆知識が身につく、びわ湖クイズも行います。

滋賀県のシンボルともいえる、日本最大かつ最古の湖「琵琶湖」の魅力について、来場者の方のご興味に合わせて、現在の琵琶湖が守られてきた県の環境政策の歴史などの説明も交えつつ、紹介します。その他、来場者の方それぞれのご希望に沿ったおすすめのみわ活メニューもご案内します。きっと琵琶湖に訪れたいくなること間違いなし!

8.27

WED

8.28

THU

8.29

FRI

滋賀県琵琶湖保全再生課

Lake Biwa Conservation and Restoration Division

琵琶湖のヨシ × MLGs

MLGs (Mother Lake Goals) とともに
ヨシが持つ多様な可能性について発信します。

ヨシを入れた円柱水槽で魚が遊泳する様子を展示することで、ヨシ帯の生態系を再現します。その他、モニターによる映像投影、ノベルティの配布、チラシの配布、セタシジミワークショップなどを通してヨシが持つ多様な可能性について発信します。
※8/27(世界湖沼の日)は特別企画実施予定



8.30

SAT

8.31

SUN

滋賀県商工政策課

Commerce and Industry Policies Division,
Shiga Prefectural Government

世界にはばたけ 滋賀の県産品!

滋賀県の28事業者の県産品を会場で展示、滋賀の産業や商品のご説明を行います。一部食品については、会場にて試飲試食も行います。

「焼き物」や「織り物」、「食品」など滋賀県の魅力的な28事業者の県産品を展示し、国内や海外に向けてPRします。「県産品のある暮らし(ライフスタイル)や文化等」を感じてもらえる展示に加え、試飲試食を提供するなど、より魅力を感じていただける取組を実施します。



出展者

8.31

SUN

9.1

MON



滋賀県観光振興局

Tourism Bureau, Shiga Prefectural Government

滋賀県観光キャンペーン「いこうぜ! 滋賀・びわ湖」

滋賀ならではの土産の販売や、万博コラボグッズ等が当たるガラポン抽選会を行います!観光情報を紹介するコーナーでは、VR映像を見て県内観光地の風景を体感していただけます。

滋賀県では、滋賀の時間の流れや暮らしを体感できる“シガリズム”のコンセプトを活かした観光キャンペーン「いこうぜ! 滋賀・びわ湖」を展開しています。万博との連携企画として、滋賀県内の観光地と万博・関西パビリオンの滋賀県ブースの両方を訪れることでゲットできる「滋賀県×万博 NFTスタンプラリー」を実施しています。ぜひこの機会に、魅力あふれる滋賀県にお越しください!

8.27

WED

8.28

THU



滋賀県みらいの農業振興課

Agriculture for Tomorrow Promotion Division, Shiga Prefectural Government

近江米新品種「きらみずき」の試食会

令和5年にデビューした近江米新品種「きらみずき」を一口サイズのおにぎりで試食提供します。「きらみずき」のおいしさとともに、化学肥料や殺虫剤・殺菌剤を使用していない環境に配慮した生産方法についてもPRします。

近江米新品種「きらみずき」の大粒でしっかりとした食感とみずみずしい甘さや、化学肥料や殺虫・殺菌剤を使用していない環境に配慮した栽培方法についてお伝えします。

8.29

FRI

8.30

SAT

8.31

SUN



滋賀県立琵琶湖博物館

LAKE BIWA MUSEUM

滋賀県立琵琶湖博物館の活動紹介および琵琶湖の固有種等豊かな生態系のPR

琵琶湖のすべてを体感できる滋賀県立琵琶湖博物館の活動等の紹介を通して、豊かな自然環境を守る大切さを発信するとともに本県への誘客を図ります。

日本最大の湖である琵琶湖は400万年という長い歴史をもつ古代湖とよばれる湖です。2000種以上の生き物が暮らし、ここにしかない生き物(固有種)もたくさんいます。滋賀県立琵琶湖博物館のYouTube公式チャンネルを放映し、琵琶湖のすべてを体感できる滋賀県立琵琶湖博物館の活動内容を紹介するとともに、琵琶湖の固有種の缶バッジの作成を体験していただけます。

出展者

8.27

WED



ミニたぬきに色を塗って完成!

滋賀県立陶芸の森

(滋賀キッズミュージアムネットワーク)

The Museum of Contemporary Ceramic Art,
the Shigaraki Ceramic Cultural Park (Shiga Kids Museum Network)

しがらき・たぬきをおしゃれにDRESS UP!

EXPO2025版しがらき・たぬきをおしゃれにDRESS UP! 古琵琶湖層の土で焼きもののづくりが脈々と続いてきた信楽。その信楽でつくられたミニたぬきとのコラボレーションを子どもも大人も楽しんでいただけます。マーカーで、タヌキをかわいくドレスアップ!完成後、たぬきが並ぶ町の風景写真を背景に、作品の記念撮影を。MYタヌキをSNSで発信して、世界の人々とつながろう!

当館では、国内外の陶芸家らを受け入れるアーティスト・イン・レジデンスプログラムや陶芸専門美術館、信楽の今を商品を紹介する展示館、陶芸作品を自然の風景の中で楽しめる公園など、陶芸をキーワードに芸術や産業を発信しています。

8.28

THU



MIHO MUSEUM

(滋賀キッズミュージアムネットワーク)

MIHO MUSEUM (Shiga Kids Museum Network)

センスな扇子づくり

—作品を選んで扇子に写し書きをしよう—

当館所蔵の作品からお好きなものを一つ選び、滋賀県高島市で生産された無地の高島扇子に墨を使って筆描きします。最後に、はんこを押して完成!。模写を通じて美術品に親しみ、自作の扇子で夏の猛暑をふきとばそう!!

信楽の山々に調和した美しい建築、シルクロードをテーマにした常設展示。作品を通じて国際交流の歴史を感じることができます。また、レストラン、喫茶では、無農薬で育てた食材を使ったメニューが楽しめます。今回のワークショップ・ブース展示を通して、MIHO MUSEUMの魅力をお伝えします。

滋賀キッズミュージアム
ネットワークとは?

滋賀県内の美術館が日替わりで各館の個性あふれるワークショップを実施します。美術作品をモチーフにしたうちわ作り体験、信楽焼たぬき絵付けなど、アートを通じて滋賀県の魅力に触れてみませんか。

出展者

8.29

FRI



佐川美術館

(滋賀キッズミュージアムネットワーク)

SAGAWA ART MUSEUM (Shiga Kids Museum Network)

きらめくシールを貼って作るオリジナル団扇

佐川美術館オリジナルの箔押しシールを団扇へ自由に貼り付け、オリジナルデザインの団扇を制作するワークショップです。

※先着順につき、材料が無くなり次第終了します。

佐川美術館は、琵琶湖の畔に和の印象を重視して建造された平屋の美術館です。切妻造の大屋根と美術館を囲む水庭が館のランドマークとなっています。企画展の他、年間を通して日本画家・平山郁夫、彫刻家・佐藤忠良、陶芸家・樂直入(15代目樂吉左衛門)の作品をご鑑賞いただけ、樂直入が草案、監修した茶室の見学ツアーも定期的に行っています。今回のワークショップを通して、佐川美術館の魅力についても知っていただけます。

9.1

MON



滋賀県立美術館

(滋賀キッズミュージアムネットワーク)

Shiga Museum of Art (Shiga Kids Museum Network)

ハンコで描こう!妖怪たちの大行進!

滋賀県立美術館が所蔵する《妖怪》の作者の鶴飼結一朗氏が今回ワークショップのために描いた絵柄から作成したハンコを使って、黄ボール紙の丸うちわに鶴飼結一朗作品のような妖怪が大行進している絵をつくります。

滋賀県立美術館は、国内の公立館で唯一「アール・ブリュット」を収集方針のひとつに掲げています。今回、「アール・ブリュット」の所蔵作品の中から、アーティストの鶴飼結一朗さんが制作した作品《妖怪》をテーマにワークショップをおこないます。鶴飼さんがこのワークショップのために描き下ろした絵を元に作ったハンコを使って、妖怪たちの大行進を描いてみませんか?

滋賀キッズミュージアム
ネットワークとは?

滋賀県内の美術館が日替わりで各館の個性あふれるワークショップを実施します。美術作品をモチーフにしたうちわ作り体験、信楽焼たぬき絵付けなど、アートを通じて滋賀県の魅力に触れてみませんか。